



第30回 OPERA研究交流セミナー

第29回 ISIT有機光エレクトロニクス研究特別室セミナー

第8回 ISITナノテク先端セミナー

第89回 未来化学創造センターセミナー



日時:2011年6月24日(金) 15:00-17:00

場所:総合学習プラザ AMS講義室4(220号室)

15:00-16:00 「グリーンイノベーションのためのプラズモニクス
—高効率LED・太陽電池への応用を目指して—」

九州大学 先導物質化学研究所 准教授

岡本 晃一

金属表面に生じる表面プラズモンは、近接する材料に斬新な光学特性・光機能性を創り出す。それを制御・利用する技術がプラズモニクスであり、近年ナノテクノロジーの発展と相まって、様々な革新的光デバイスへの応用が期待されている。ここでは高効率LEDと太陽電池への応用を例に、その秘めた可能性と将来展望について解説する。

16:00-17:00 「プラズモニック光電変換素子・太陽電池の開発」

滋賀県立大学工学部材料科学科 准教授

秋山 毅

金や銀のナノ粒子に可視光を照射すると、粒子周囲のナノ空間に局所的に増強された電場が生じる。この電場は光同様に分子や色素の光励起が可能である。本講演ではこの増強電場を用いた光電変換素子や太陽電池の高効率化についてそのきっかけから最近の展開について紹介する。

主催:九州大学 最先端有機光エレクトロニクス研究センター

:財団法人 九州先端科学技術研究所 (ISIT)

共催:九州大学 未来化学創造センター